

あふれる笑顔 みんなが住みやすいまち ハートフルタウンみかわ

令和6年度 三川町町政資料

三川町の概要

町章

(昭和40年1月1日制定)



みかわの「み」の字を図案化し、三つの村ががっちり結び合って躍進する姿を表現しています。

町の花…菜の花

(昭和53年11月4日制定)



春の陽ざしをうけて、うららかに咲きほこる菜の花は、素朴で美しく、田園の町三川にもっともふさわしい花です。

町の木…けやき

(昭和53年11月4日制定)



大地にどかっと根をおろし、風雪に耐え、たくましく、すくすくと伸びる櫨の姿は、堅実な町民性と町の発展を表しています。

1. 地 勢

本町は、山形県の北西部、庄内平野のほぼ中央に位置しており、東西約6.6km、南北約8.7kmで総面積は33.22km²である。北に、最上川を隔てて秀峰・鳥海山を仰ぎ、東には霊峰・月山、湯殿山、羽黒山の出羽三山、南に金峰、母狩の両山を臨み、西には庄内砂丘を隔てて日本海が広がる。

町の中央を赤川が、東に藤島川が、そして、西には大山川が流れ、この三川(さんせん)による豊かな水は大地を潤し、全国でも有数の穀倉地帯を誇っている。

2. 自 然

日本海の海洋気候の影響を受けて、夏は高温多湿で、冬は北西の季節風が激しく、庄内地方特有の地吹雪も発生するが、比較的積雪量は少ない。

四季折々の美しい景観は、肥沃な大地とともに豊かな文化を育んでいる。

3. 交通機関

国道7号三川バイパスをはじめ、主要地方道余目加茂線と庄内空港立川線、藤島由良線、更に一般県道鶴岡広野線、小浜猪子線、東沼長沼余目線等の国県道が町を縦横断しており、鶴岡市(8km)、酒田市(12km)、山形市(95km)、秋田市(112km)、新潟市(160km)への連絡が容易である。

本町のすぐ西側には日本海沿岸東北自動車道「庄内空港IC」が、また庄内の空の玄関口である「庄内空港」があり、ともに車にて約10分でアクセスができる。

また、鉄道は、JR羽越線の鶴岡駅が主要駅になっており車で約15分、酒田駅までは約25分、余目駅までは約15分となっている。さらに、山形県における海の玄関口の重要港湾「酒田港」までは車で約25分となっている。

4. 沿 革

当地方は、江戸時代庄内藩酒井公所領に属し、酒井家13代250年を経て明治維新後、廃藩置県により大泉県に入り、その後酒田県・鶴岡県となり、明治9年に現在の山形県となった。

明治22年の町村制実施により横山村と押切村は東田川郡に、東郷村は西田川郡にそれぞれ属し、明治・大正・昭和と60年の歴史を経て、昭和30年1月1日に東田川郡横山村、押切村、西田川郡東郷村の三村が合併して東田川郡三川村が誕生した。

その後、各種生活基盤の整備が進められ、山形県庄内支庁(現山形県庄内総合支庁)や山形県消防学校などの公共施設が設置されるのを契機に、快適な田園のまちづくりを目指して、昭和43年6月1日に町制を施行し、三川町となった。

現在は、平成24年度に「庄内南部定住自立圏形成協定」並びに平成26年度に「庄内北部定住自立圏形成協定」を庄内地域の市町と締結し、地域住民のいのちと暮らしを守るための連携・協力を行っている。



令和6年度 三川町施政方針と予算

町議会3月定例会で、町政の基本となる令和6年度施政方針を阿部誠町長が示し、予算が決まりました。
その内容についてお知らせします。

阿部町長より「予算編成にあたって」

私は、安全・安心で住みよい町の実現、町民の健康と福祉の向上、教育・子育て環境の充実、そして産業の振興に鋭意取り組んできました。

今年度においても、町民の目線に立ち、町民と向き合う町政を基本理念としながら、第4次三川町総合計画に掲げる町の将来像「あふれる笑顔 みんなが住みやすいまち ハートフルタウンみかわ」を目指し、各種施策の着実な実行、積極的な推進を図ってまいります。

また、令和7年1月に、三川町が誕生して70年の節目を迎えることから、記念行事の開催や記念誌の発行を予定しており、町も町民の皆さまも、希望にあふれる次の時代に向けた一歩を踏み出すことができるよう、さらなる町民の福祉向上と町政の発展のため、一層尽力いたします。

日本の経済は、コロナ禍の3年間を乗り越えて改善しつつあり、高水準の賃上げや企業の高い投資意欲など前向きな動きが見られています。

このような状況において、本町では、子育て支援の充実と健康・生きがいつくりの推進、安全・安心で快適な環境の構築、魅力ある産業の創出と交流人口の拡大を基本として、令和6年度当初予算の編成を行いました。

本町を取り巻く環境は、少子高齢社会やデジタル社会への対応、地域経済の回復など、喫緊かつ重要な行政課題への対応が求められています。

このような中、第4次総合計画に掲げた将来像の実現に向けて、一つひとつ課題に的確に対処しながら、各種施策や事業を着実に実行し、町民の皆さまとの対話を重ね、力を合わせ、町民の福祉向上と町政の発展を目指します。



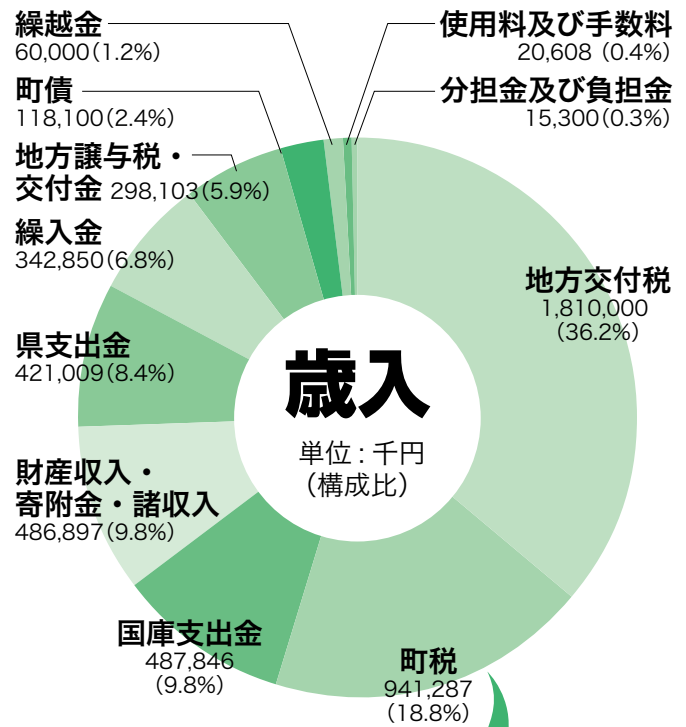
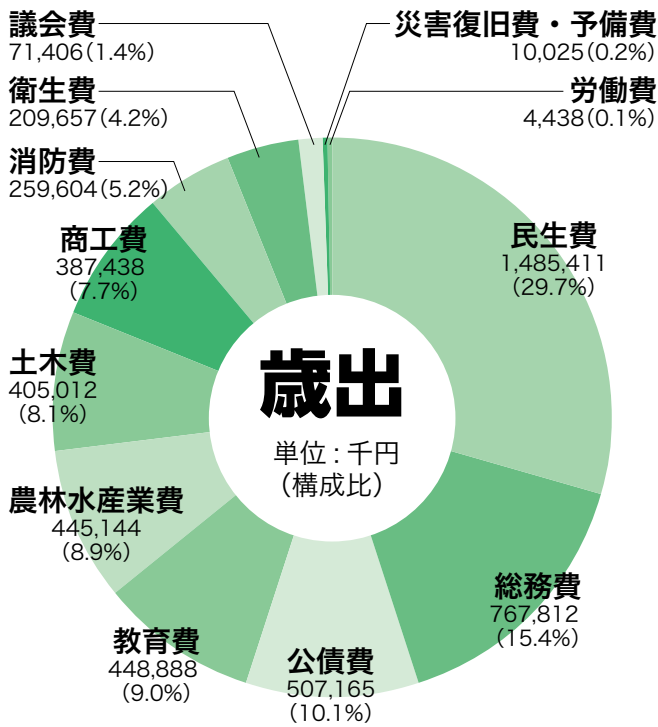
令和6年度町の予算は

50億200万円

【一般会計予算:前年度比0.7%減】

本町の令和6年度一般会計予算は、50億200万円で、前年度に比べて3,700万円の減額（0.7%減）となっています。このうち、第4次三川町総合計画に基づく主要施策を進めていくための事業費として、12億4,438万6千円（前年度比18.7%減）を計上しました。

次ページ以降で、今年度本町が重点的に取り組む施策を、総合計画の基本目標ごとに紹介します。

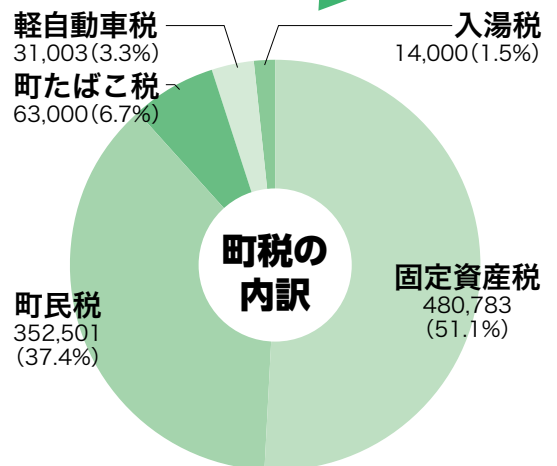


○基金の状況(令和6年1月1日現在)

財政調整基金	5億6,868万円
減債基金	6,817万円
ふるさと基金	4億8,342万円
温泉施設基金	9,285万円
国際交流基金	1,213万円
リーディングファーマーズ銀行基金	157万円
教育施設整備基金	1億7,328万円
森林環境譲与税基金	246万円

○令和6年度への繰越明許事業の内容

戸籍住民基本台帳費	613万円
低所得世帯に対する物価高騰対応重点支援金給付事業	470万円
土地改良施設整備事業	4,665万円
道路舗装事業	2,000万円
橋梁長寿命化対策事業	1,901万円



○特別会計予算

国民健康保険	後期高齢者医療	介護保険
6億8,670万円 (0.3%減)	1億1,040万円 (18.5%増)	8億8,590万円 (2.1%増)

※()内は対前年度比

○企業会計予算

下水道事業	7億8,882万円 (-)
-------	--------------------

※町の下水道事業・農業集落排水事業は、特別会計から地方公営企業法を適用した「公営企業会計(企業会計)」へ移行しました。

基本
目標①

将来にわたって活躍できる人を育むまち

ZoomUp

- ・子育て・学校教育
- ・社会教育



▲ニーズ高まる学童保育(テオトル内)

子育て世代の負担軽減

出産祝金や出産・子育て応援給付金の支給と、高校生までを対象とした入院・通院医療費の完全無償化を継続して実施します。

「知・徳・体」の調和のとれた教育活動

子どもたちが将来、社会で自立し、自らの人生を豊かにするための基礎的な力を身に付けさせるとともに、「知・徳・体」の調和のとれた教育活動を推進します。また、情報通信技術（ICT）を最大限活用した「個別最適な学びと協働的な学び」の実現を図ります。

「町民の生きがい」を支える生涯学習

町民のニーズに応じた魅力ある学びの場として、子育て交流施設テオトルなどの利用を一層促進し、町民一人ひとりが生涯各期において、気軽に学べる学習機会の提供と環境整備を図りながら、「町民の生きがい」を支える生涯学習の充実に努めます。

スポーツ振興

各種スポーツ大会や教室を開催するなど、誰もがスポーツやレクリエーションを楽しめる環境づくりに取り組みます。

主な事業と予算

- ▶学童保育支援事業
…………… 7,962万円
- ▶子育て支援医療給付事業
…………… 3,656万円
- ▶小学校・中学校教育情報化推進事業
…………… 2,348万円
- ▶子育て支援センター事業
…………… 2,065万円

基本
目標②

いつまでも健康で安心して暮らせるまち

ZoomUp

- ・健康福祉・社会保障
- ・防災



▲住民主体の「通いの場」

地域共生社会の実現に向けて

関係機関との連携を図りながら、地域福祉を総合的、かつ計画的に推進します。特に、社会福祉協議会との連携により、ボランティアセンター機能の充実を図り、住民がつながり支え合う環境・居場所づくりに取り組みます。

健康寿命の延伸と健康格差の縮小

「第3次三川町健康づくり計画」のもと、健康寿命の延伸と健康格差の縮小を目的とした事業に取り組むほか、特定健診や各種がん検診の受診勧奨に努め、健康意識の高揚や早期の疾病予防、重症化予防について、個別の状況に合わせた保健指導を実施します。

地域防災力の強化

近年多発する自然災害の教訓を踏まえ、各関係機関等との情報共有、連携強化のもとに、避難所などにおける備蓄品の整備を進めるとともに、町内会の自主防災組織を支援することで、地域防災力の強化に取り組みます。また、消防活動では、担い手不足の解消を目的とした消防団員の処遇等に関して見直しを行い、消防団活動の強化を図ります。

主な事業と予算

- ▶常備消防事務委託事業
…………… 2億1,436万円
- ▶社会福祉法人等支援事業
…………… 2,590万円
- ▶健康増進事業
…………… 1,587万円
- ▶消防ポンプ整備事業
…………… 1,040万円

**基本
目標③**

創造力にあふれ豊かさを実感できるまち

ZoomUp

- ・産業振興・観光振興
- ・地域交流



▲雨にもかかわらず多くの人が集まった令和5年度菜の花まつり

農業所得の向上

近年の気候変動や燃油・資材費等の物価高騰に加え、米価の低迷や担い手不足など、農業をとりまく状況が依然として厳しい状況にあることを踏まえ、農業所得の向上に主眼を置き、新農業構造改革推進事業による、こだわりの米づくりや土づくり、園芸作物等による農業所得の確保に対する支援を継続します。

地域経済の活性化

消費喚起事業により地域経済の活性化を図るため、出羽商工会のプレミアム付商品券発行事業を支援します。また、中小企業者等を対象に、創業支援および経営強化支援を行います。

交流人口の拡大

三川町観光協会が開催する春の菜の花まつりや秋のイベント等を通して、交流人口の拡大とにぎわいの創出を図ります。

いろり火の里施設整備

いろり火の里施設について、引き続き施設の長寿命化対策により、安全で快適な施設環境の整備に取り組むとともに、関係機関と連携したイベントなどによる集客を図り、町の交流拠点としての継続的な運営の支援に努めます。

主な事業と予算

- ▶中小企業等振興支援事業 …… 5,887万円
- ▶「いろり火の里」推進事業 …… 5,567万円
- ▶土地改良施設整備事業 …… 4,321万円
- ▶観光対策事業 …… 1,027万円
- ▶新農業所得構造改革推進事業 …… 980万円

**基本
目標④**

未来に向かって継続し発展するまち

ZoomUp

- ・住環境整備・町民参画
- ・行財政改革



▲高齢者向けのスマホ教室

早期宅地分譲と産業団地造成

定住人口の増加を図るため、テオトルタウン三本木の全区画の宅地分譲を目指すとともに、「みかわ産業団地」の第4期造成工事に合わせ、進出企業の確保に向けた誘致活動を展開し、雇用機会の創出を図ります。

インフラ整備

町民の快適で利便性の高い安定した生活基盤となる道路や橋梁、下水道等のインフラ整備を進めるとともに、自然と調和した住環境の保全に取り組みます。

協働のまちづくりを推進

町民や町内会、事業所等の公益的な活動の支援とともに、町民の積極的なまちづくりへの参加と提言等の機会の確保に努めます。

町民の利便性向上へ

身近な行政サービスを提供する基礎自治体として、「三川町DX推進計画」に基づき、行政事務のデジタル化や、手続きのオンライン化を進め、町民の利便性の向上とともに、事務の効率化に取り組みます。

主な事業と予算

- ▶廃棄物処理事業 …… 1億1万円
- ▶電子自治体推進事業 …… 7,957万円
- ▶住まいづくり支援事業 …… 1,780万円
- ▶地域づくり活動推進事業 …… 1,081万円

行政機構

町長：阿部 誠 副町長：石川 稔 教育長：齋藤 正志

(●は各係の主な業務内容)

総務課	総務係(選挙管理委員会) ☎ 35-7009	●人事・給与 ●表彰・儀式 ●条例・規則 ●秘書・渉外 ●地縁団体 ●庁舎・庁用車管理 ●固定資産評価審査委員会
	危機管理係 ☎ 35-7010	●防災 ●国民保護 ●消防 ●交通安全 ●防犯 ●自衛官募集
	財政係 ☎ 35-7011	●予算編成 ●議案調整 ●財務事務 ●財産管理 ●指名審査会 ●物品発注 ●契約管理
企画調整課	企画調整係 ☎ 35-7013	●総合企画調整 ●広報・広聴 ●統計調査 ●電子情報化推進 ●公共交通
	開発係(土地開発公社) ☎ 35-7013	●地域開発 ●いろり火の里 ●企業誘致
町民課	住民係 ☎ 35-7025	●窓口事務 ●戸籍 ●住民登録 ●人権擁護 ●国民年金 ●日赤事務
	税務係 ☎ 35-7026	●町民税・固定資産税・軽自動車税・国保税 ●固定資産評価 ●地籍調査管理
	納税係 ☎ 35-7027	●徴収 ●滞納処分 ●納税奨励
	国保係 ☎ 35-7028	●国民健康保険 ●後期高齢者医療 ●福祉医療 ●養育医療
健康福祉課	福祉介護支援係 ☎ 35-1737・7030	●生活保護 ●障害者福祉 ●高齢者福祉 ●要援護者支援 ●介護保険 ●介護認定 ●保険給付
	健康係 ☎ 35-7032・7033	●母子健康包括支援センター(母子保健) ●健康増進 ●特定健診 ●栄養指導 ●予防接種 ●献血 ●狂犬病予防 ●高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業
	地域包括支援センター ☎ 35-7031	●介護予防・総合事業 ●介護予防ケアマネジメント ●総合相談 ●権利擁護 ●認知症対策 ●地域包括ケア ●包括的、継続的ケアマネジメント ●生活支援体制整備 ●在宅医療介護

町の施設(施設利用ができるもの)

(三川町大字～)

三川町公民館	☎ 66-4403	横山字西田52-1
町民体育館・町民グラウンド	☎ 66-4485	横山字堤105-5
勤労者体育施設(テニスコート)	☎ 66-4485	押切新田字豊秋258番地4
社会福祉センター	☎ 66-4410	横山字西田85-2
屋内多目的運動施設「アスレなの花」	☎ 66-5210	横山字堤215
子育て交流施設「テオトル」	☎ 64-8310	押切新田字桜木8-1
文化交流館「アトク先生の館」	☎ 66-5040	押切新田字三本木118
赤川河川緑地ふれあい広場「パーク赤川」	☎ 35-7035*	青山字外川原8-1

*かまど施設の利用申請は☎66-5088(三川町シルバー人材センター)へ

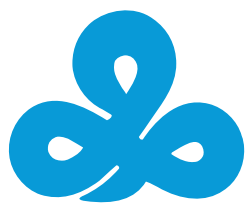
健康福祉課 子育て支援室	子ども支援係 ☎ 35 - 7023	●保育園 ●学童保育 ●子育て支援センター
	家庭支援係 ☎ 35 - 1707	●児童福祉 ●児童手当 ●ひとり親家庭支援 ●DV対応 ●こども家庭センター
産業振興課	農政係 ☎ 35 - 7017・7018	●農業振興 ●農政対策 ●土地改良 ●食育・地産地消
	商工観光係 ☎ 35 - 7015	●商工業振興 ●労働行政 ●観光 ●消費者行政 ●望郷みかわ会 ●ふるさと納税
建設環境課	建設係 ☎ 35 - 7035	●道路・橋梁維持整備 ●公園管理 ●防雪除雪対策 ●住まいづくり支援 ●空き家対策 ●公営住宅 ●都市計画 ●建築確認
	環境整備係 ☎ 35 - 7036	●下水道事業 ●環境保全対策 ●廃棄物収集・処理 ●地球温暖化対策
会計課	出納係 ☎ 35 - 7037	●金銭・物品の出納 ●所得税源泉徴収 ●指定金融機関等
教育委員会課 教育	学校教育係 ☎ 35 - 7022	●学校教育 ●幼稚園・学校管理 ●教育指導 ●教育相談 ●学校給食
	社会教育係(子育て交流施設テオトル内) ☎ 64 - 8310	●生涯学習 ●文化財 ●図書室 ●青少年 ●スポーツ ●施設貸出運営
農業委員会	総務係 ☎ 35 - 7019	●農地事務 ●制度資金 ●農業者年金
議会事務局	☎ 35 - 7039	●議事運営 ●各種調査 ●監査書記

町立の教育機関

みかわ保育園・幼稚園 ☎ 66 - 5400	横山小学校 ☎ 66 - 2214	東郷小学校 ☎ 66 - 4111	押切小学校 ☎ 66 - 2421	三川中学校 ☎ 66 - 3117
---------------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------

園児・児童・生徒数	保育園・幼稚園・認定こども園等園児数				小学校児童数				中学校生徒数(人)
	保育園(人)	幼稚園(人)	認定こども園(人)	合計(人)	横山小学校(人)	東郷小学校(人)	押切小学校(人)	合計(人)	
令和5年	153	78	57	288	158	133	112	403	202
令和6年	140	54	55	249	159	141	121	421	204

※保育園・幼稚園・認定こども園等園児数は、各年4月1日現在の人数 ※小学校児童数・中学校生徒数は学校基本調査（各年5月1日の人数）



三川町民憲章

わたくしたちは、この憲章を道しるべとし、
美しい三川の自然をまもり、田園の町づくりにつとめます。

- 1 ふるさとを愛し、川も緑もきれいな町にしましょう。
- 1 きまりを守り、心のふれあう明るい町にしましょう。
- 1 たがいに助け合い、しあわせな住みよい町にしましょう。
- 1 健康で働き、ゆたかでいきいきとした町にしましょう。
- 1 教養を高め、文化の薫るのびゆく町にしましょう。

●各種相談のご案内

内 容	日 時	場 所	備 考
◆農家相談 (農地の売買、賃貸借等)	月～金曜日 (祝日、年末年始を除く) 8:30～17:00	三川町農業委員会 (役場内)	三川町農業委員会 ☎35-7019
◆子育て相談		三川町子育て支援センター (子育て交流施設テオトル内)	三川町子育て支援センター ☎64-8335
◆教育相談 (いじめ、不登校、体罰等)		三川町教育委員会教育課 (役場内)	三川町教育委員会教育課 ☎35-7005
◆心配ごと相談		三川町社会福祉センター	三川町社会福祉協議会 ☎66-4410
◆母子健康相談 (妊娠、出産、子育て等)		母子健康包括支援センター (役場健康福祉課内)	母子健康包括支援センター ☎35-7033
◆高齢者総合相談		三川町地域包括支援センター (役場健康福祉課内)	三川町地域包括支援センター ☎35-7031
◆障害者相談		サポートセンター あおぞら (酒田市北新橋)	サポートセンター あおぞら ☎0234-22-9980
◆ひきこもり相談	毎月の第4月曜日 13:30～15:30	三川町公民館	特定非営利活動法人 一歩 ☎24-1819
◆人権相談	6・9・12・3月の 第1火曜日 13:30～15:30	三川町公民館	役場町民課 住民係 ☎35-7025
◆行政相談			役場企画調整課 企画調整係 ☎35-7013

町民課窓口ナイトサービスをご利用ください

町民課では、毎月第2・第4金曜日の19:00まで、住民票や所得証明書等の交付のほか、各種町税や保険料の収納を行っています。お気軽にご利用ください。

友好都市

アメリカ合衆国マクミンビル市
(H6.8.2 締結)

住みよい町をつくる宣言・条例

- ・非核平和の町宣言 …………… S60.3.18
- ・美しいまち三川をつくる環境条例制定 …………… H7.3.17
- ・三川町障害を理由とする差別解消の推進に関する条例 … R3.3.24



三川町PRキャラクター
みかわん